



やぶき

NOVEMBER. 11
2023

No.656



中畑公園
～10月12日オープン～

- ・ 矢吹町の財政状況をお知らせします
- ・ 矢吹町長選挙 立候補予定者説明会開催のお知らせ
- ・ 子どものショートステイ（子育て短期支援事業）について
- ・ 矢吹町物価高騰対応光熱費等助成金について

町債（＝町の借金）の状況

■町債（＝町の借金）：町が事業を行うために金融機関等から借り入れる財源のこと。主に道路や公共施設の整備等、事業費が大きい事業で借入れを行います。

令和4年度に借入した町債の内訳

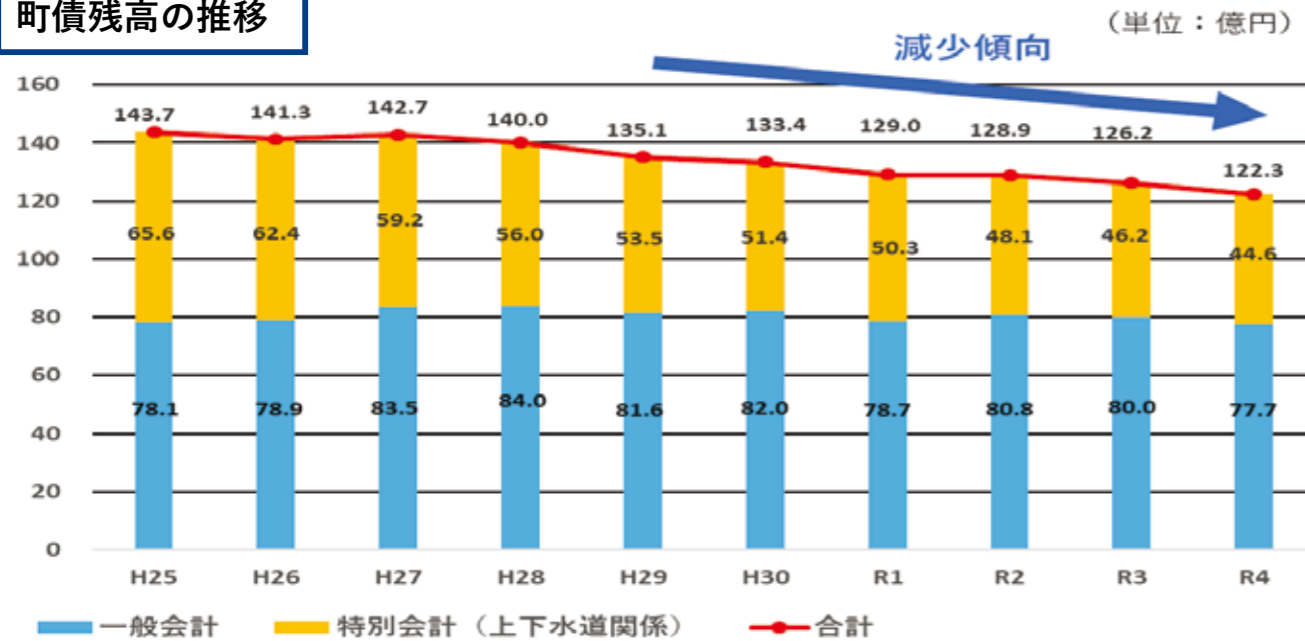
総額：4億8,321万円



【各町債の主な使い道】

- ・土木債・・・町道・橋りょう・公園・排水路・町営住宅・河川の整備、補修工事等
- ・臨時財政対策債・・・国が町に交付する地方交付税の財源不足に対処するため、その不足額の一部を町で借金をして補うための町債です。返済時に借入額全額が国から補てんされます。
- ・災害復旧債・・・令和3年・4年福島県沖地震による道路・公共施設等の災害復旧工事
- ・民生債・・・ゆりの木クラブ（児童クラブ）の整備工事、健康センター改修工事等
- ・教育債・・・小学校体育館屋根改修工事等

町債残高の推移



令和4年度末の町債残高は、全体で約3億9,000万円の減となりました。町債には、世代間の負担を公平にする役割等があります。例えば公共施設を建設した場合、その費用を建設した年度の町民の方々のみで負担するのではなく、町債の制度を活用することによって、これから施設を活用する各世代の町民の方々とも公平に負担を分担することができます。

さらなる財政健全化に向けた今後の取り組み

- さらなる町の財政健全化を目指し、以下の取り組みを継続して実施します。
- ①借入額抑制や繰上償還（＝予定より早く返済）の実施による、町債（＝借金）残高の減少
 - ②経費削減等による基金（＝貯金）残高の増加
 - ③国県補助金の活用等による収入の確保

今後も財政運営のバランスを重視しながら健全化判断比率の改善に努め、町民のみなさまと子どもたちなど将来矢吹町で暮らす方々が、より豊かに安心して暮らせるまちを目指します。

矢吹町の財政状況をお知らせします

～令和4年度決算報告②～

財政の
部屋

問い合わせ 総務課 財務係 ☎(42)2117

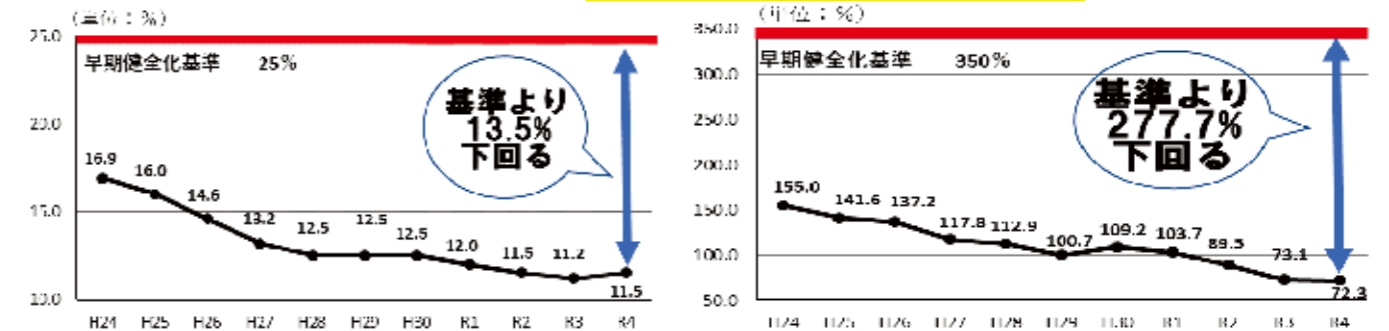
矢吹町の財政状況を令和4年度決算（＝町の家計簿）よりお知らせします。

健全化判断比率の状況

健全化判断比率とは、地方公共団体の財政状況を全国共通の方法で数値化した指標で、①実質赤字比率・②連結実質赤字比率・③実質公債費比率・④将来負担比率の4つの指標です。

矢吹町はすべての会計で黒字決算のため、①・②の指標は該当しません。

③・④は財政再建が必要となる基準が定められ、数値が低いほど財政状況が健全とされます。③は13.5%、④は276.9%基準を下回り、**財政状況は健全化傾向にあります。**



③実質公債費比率

標準的な状況の年間収入のうち、借金の返済額（＝公債費）が占める比率。

④将来負担比率

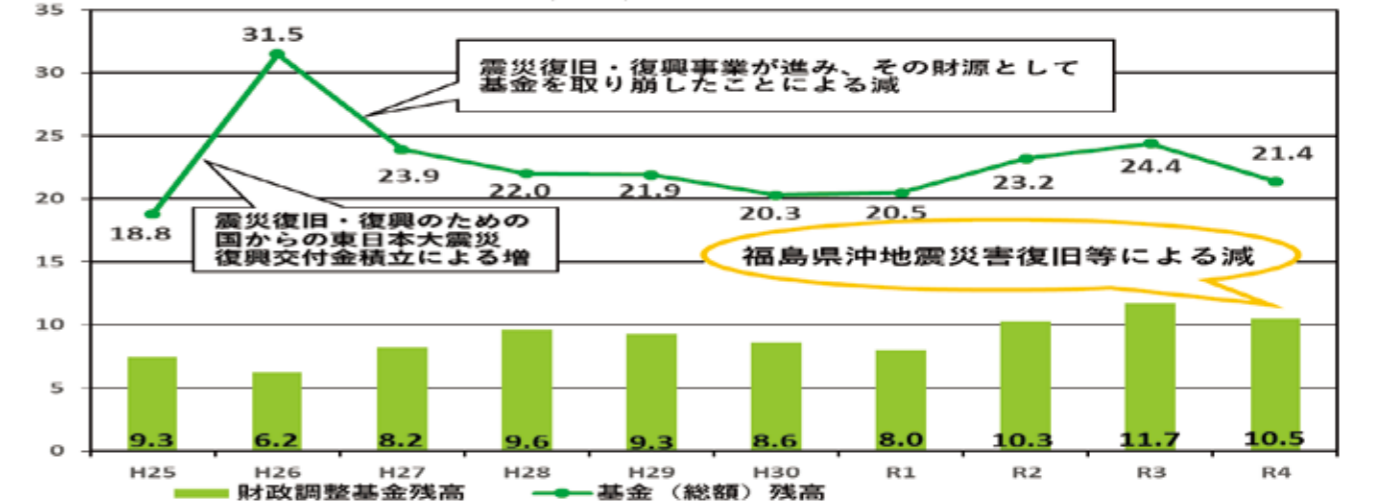
標準的な状況の年間収入に対して、将来にわたり負担する債務（＝借金の残高）の比率

基金（＝町の貯金）の状況

■基金（＝町の貯金）：特定の目的のために財産を積み立てて運用するもの。矢吹町では目的ごとに15種類の基金を運用しています。

基金の名称	令和4年度末現在高	基金の使い道
財政調整基金	10億5,425万円	財源の補てんや災害への備え等
国民健康保険給付費支払準備基金	2億8,489万円	国民健康保険給付費の補てん等
公共施設等整備基金	2億5,526万円	町の施設整備にかかる事業費
介護保険給付費支払準備基金	2億 938万円	介護保険給付費の補てん等
減債基金	6,067万円	公債費（町の借金）の返済
その他の基金 （地域福祉基金、子育て支援基金、 農業振興基金など10基金）	2億8,017万円	福祉事業、子育て支援事業（居場所づくり）、農業への支援、奨学資金の貸与、動物愛護、資源回収など
合計	21億4,462万円	

（単位：億円） 基金残高（総額）と財政調整基金残高の推移



防災士資格を取得される方へ助成金を交付いたします

問い合わせ ▶ まちづくり推進課 生活安全係 ☎(42)2112

矢吹町では、災害に強いまちづくりに向け、「地域の防災リーダー」となる防災士の資格を取得する方に対し、予算の範囲内で資格取得に要する費用の助成を行い、地域防災の担い手の育成を支援いたします。

【助成金額】 助成上限額は84,000円です。また、助成対象となる経費は次のとおりです。

- ①防災士研修講座受講料
- ②前号の講座の受講に必要な教本の購入費
- ③防災士機構が実施する防災士資格取得試験の受講料
- ④防災士機構の防災士認証登録料
- ⑤研修受講地で開催される防災士研修機関が実施する講座の受講に係る交通費及び宿泊料
- ⑥その他町長が認める経費

なお、補助金交付要綱及び申請様式については町ホームページへ掲載しております。

矢吹消防署からのお知らせ

問い合わせ ▶ 矢吹消防署 ☎(42)3762

秋の火災予防運動が実施されます

【実施期間 令和5年11月9日(木)～令和5年11月15日(水)】

「いのちを守る10のポイント」

火の用心

4つの習慣

1 寝たばこは絶対しない、させない

2 ストープの周りに燃えやすいものを置かない

3 こんろを使うときは火のそばを離れない

離れちゃダメ

4 コンセントはほこりを清掃し、不要なプラグは抜く

6つの対策

出火防止

過熱防止センサー

ストーブやコンロ等は、安全装置付きの機器を使用する

早期発見

定期的な点検

火災早期発見のため住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する

延焼拡大防止

防火なら安心

火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは防災品を使用する

初期消火

最初が肝心

火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく

早期避難

避難ルートを確認

お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく

地域の助け合い

訓練は大切

防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う

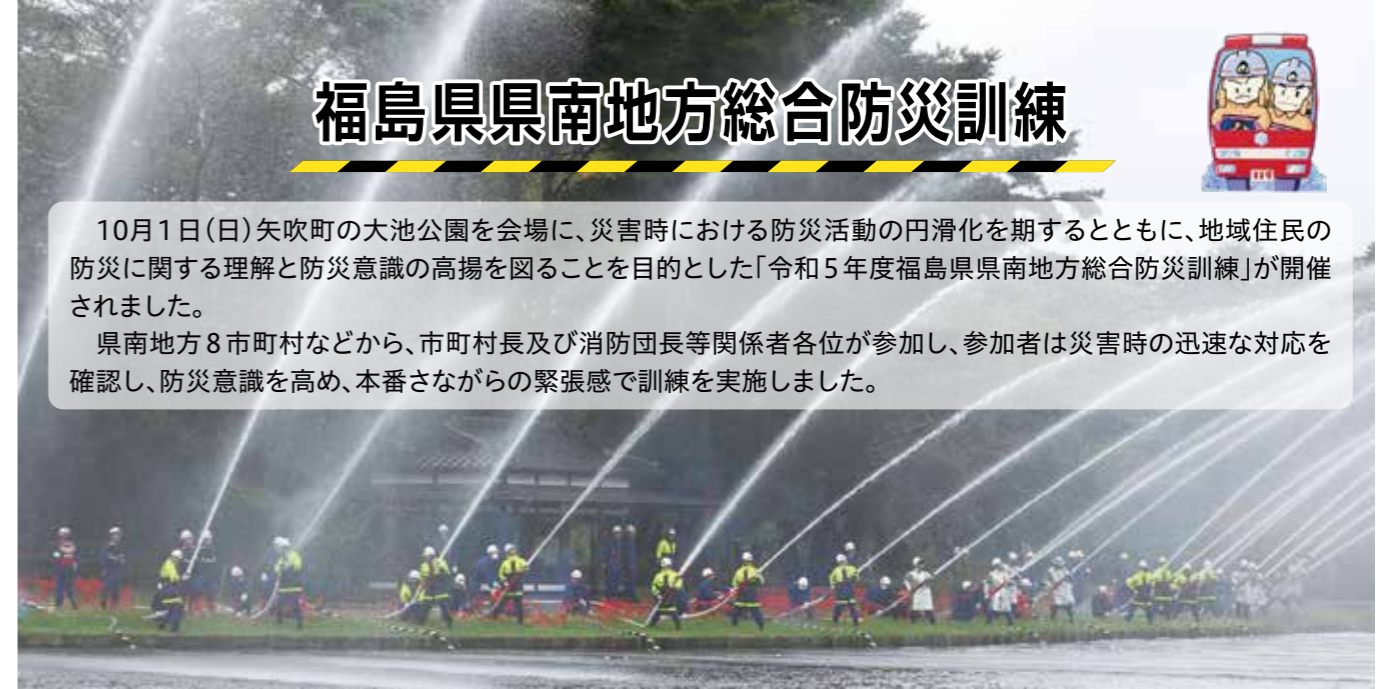
以上のことに注意し、火災予防へのご協力をお願いします！

福島県県南地方総合防災訓練



10月1日(日)矢吹町の大池公園を会場に、災害時における防災活動の円滑化を期するとともに、地域住民の防災に関する理解と防災意識の高揚を図ることを目的とした「令和5年度福島県県南地方総合防災訓練」が開催されました。

県南地方8市町村などから、市町村長及び消防団長等関係者各位が参加し、参加者は災害時の迅速な対応を確認し、防災意識を高め、本番さながらの緊張感で訓練を実施しました。



大型台風と大規模地震発生(矢吹町震度6弱)を想定

訓練は、福島県消防協会白河支部及び東白川支部、白河地方広域市町村圏消防本部、矢吹町の主催、福島県県南地方振興局の共催のもと、大型で非常に強い台風の影響で大雨となり土砂災害の危険度が高まっているなか、令和5年10月1日(日)午前9時2分頃、福島県沖を震源とする大規模地震が発生し、地震の規模はマグニチュード7.7、矢吹町では震度6弱と発表され、町内各地では土砂災害、建物の倒壊や火災等により、多数の負傷者が発生しており、さらに電気、水道及び通信等のライフラインの施設にもかなりの被害がでている模様との想定で行われました。

なお、悪天候の中ではありませんでしたが、会場には約360名の方が来場し、訓練の様子を観覧していただきました。



矢吹町物価高騰対応光熱費等助成金のお知らせ

問い合わせ ▶ 保健福祉課 福祉係 ☎(44)2300

原油価格や物価の高騰による生活困窮世帯への影響を緩和するための対策として、電気やガスなどの光熱費等の一部に対し助成金を支給いたします。

助成金の支給額	助成金の支給時期
1世帯あたり 6,000円	申請書の受理後、決定通知を送付し、支給日をお知らせいたします。

対象世帯 ○世帯員全員が住民税均等割非課税である世帯のうち次の①～④のいずれかに該当する世帯。
(生活保護受給世帯を含む。) ※ただし、施設入所者は除く。

対象世帯	申請期間
①65歳以上の高齢者のみ世帯 ②身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかを所持している方がいる世帯 ③ひとり親世帯(児童扶養手当を受給している世帯)	①～③の対象世帯と思われる世帯 『矢吹町物価高騰対応光熱費等助成金申請書』を10月24日から順次送付しましたので、内容を確認し12月15日までに申請してください。
④その他、障がい者世帯に準ずる世帯 ア. 要介護度4又は5の認定を受けている方がいる世帯 イ. 特別児童扶養手当を受給している方がいる世帯 ウ. 障害基礎年金を受給している方がいる世帯 エ. 特定医療費(指定難病)受給者証の交付を受けている方のいる世帯	④のみに該当する世帯 申請が必要ですので、町役場保健福祉課までお問い合わせのうえ、申請してください。 申請期限 令和5年12月15日まで

※住民税が課税されている方の扶養親族のみの世帯は対象外になります。
※①～④の複数に該当する場合でも、6,000円を上限額とします。

世帯の中に、令和5年1月2日以降に転入した方がいる場合
・助成金を受け取るには住民税が非課税であることがわかる証明(非課税証明)が必要ですので令和5年1月1日に住民票を置いていた市区町村で証明をお取りください。

マイナンバーカードのお知らせ 平日夜間・休日の申請及び交付

問い合わせ ▶ 総合窓口課 窓口係 ☎(42)2114

役場からマイナンバーカード交付通知が届いている方で、平日の役場開庁時間に受取りが困難な方、及びカード申請が困難な方は、以下の平日夜間と休日の交付及び申請の臨時開庁日(事前予約が必要)をぜひご利用ください。

予約受付時間：平日 午前8時30分～午後5時15分 ※当日はマイナンバーカード交付及び申請のみの業務となります。
電話 42-2114 予約をされないとできませんのでご注意ください。

- ◆平日臨時夜間日時：11月8日(水)・22日(水)・12月6日(水) 午後5時15分～7時
- ◆休日臨時日時：11月26日(日)・12月10日(日) 午前8時30分～正午
- ◆臨時開庁場所：総合窓口課(役場1階) ※予約人数に達した場合は午後も行います

健康寿命を支える保険の入れ歯(アクリジェット)とHAインプラント！

健康寿命とは、助けがなくても一人で身の回りの事が何でも出来て、不自由なく生活できると言われる年齢です。歯が少なくなるほど認知症になりやすく、健康寿命も低くなります。
男性は72.68歳、女性は75.38歳(2019年)

入れ歯・HAインプラントセンター 専門医
たまち歯科医院 院長 佐久間 弘
矢吹町田町191-4
☎0248(44)4889

矢吹町長選挙・立候補予定者説明会開催のお知らせ

問い合わせ ▶ 矢吹町選挙管理委員会 ☎(42)2117

12月24日(日)に投票を予定している矢吹町長選挙の立候補予定者説明会を次のとおり開催します。

開催日時 令和5年11月28日(火) 午後1時30分
開催場所 矢吹町役場2階 大会議室

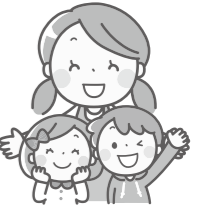
子どものショートステイ(子育て短期支援事業)のお知らせ

問い合わせ ▶ 子育て支援課 子育て支援係 ☎(42)2230

■子どもショートステイ(子育て短期支援事業)とは

町では、令和5年10月から保護者が病気や出産、冠婚葬祭、仕事等により家庭でお子さんを養育することが一時的に困難となった場合に、短期間児童養護施設でお預かりする子どものショートステイを始めました。利用には事前に登録が必要になりますので、子育て支援課までお申し込みください。※年度ごとに登録が必要となります。

- 【対象児童】 2歳以上18歳未満まで ※原則、矢吹町に住居登録がある児童
- 【利用期間】 1回につき原則7日以内
- 【利用時間】 預け入れ・迎えの時間は、事前に打ち合わせが必要です。
- 【実施施設】 社会福祉法人 白河学園 〒961-0984 福島県白河市和尚壇山2-9
- 【利用料金】 1日あたり



子育て短期支援事業実施基準額表 ※利用後に、町へお支払いいただきます。		
区分	1日当たりの事業利用負担金基準額	1回当たりの基準額(片道)
	負担額	負担額
生活保護世帯	0円	0円
町民税非課税世帯	ひとり親家庭等の世帯	0円
	ひとり親家庭等以外の世帯	60円
その他の世帯	2,750円	200円

【利用の流れ】

- ① 事前に、子育て支援課で登録していただきます。(年度毎の登録が必要となります)
- ② 利用日より前に余裕を持って、「子育て短期支援事業利用申請書」を子育て支援課に提出していただきます。その後白河学園にお子さんの受入れが可能かどうかを確認します。
※白河学園で申請された方は、直接ご確認いただけます。
※施設との調整が困難により利用できない場合があります。
- ③ 白河学園で受入れが可能な場合、白河学園の職員が保護者・お子さんと面談します。
- ④ 面談後1週間以内に、「子育て短期支援事業利用決定通知書」を送付します。
- ⑤ 利用日は、決められた時間に保護者が施設へ直接送迎をお願いします。
※送迎が困難な場合は面談の際にご相談ください。
※感染症の流行等により利用をお断りする場合がありますのでご了承ください。
- ⑥ 利用後に、町から納付書を送付しますので、金融機関・コンビニ等でお支払いください。
- ⑦ やむを得ない事情から、養育又は保護期間の延長が必要な場合は、分かった時点で、子育て支援課までご連絡ください。

「ごみの資源化・減量化」～ それぞれに役割があります！ ～

■ごみの資源化・減量化に向けて

矢吹町では、「人・モノ・自然」を大切に「遺魂し」の心を活かし、資源を大切に、また地球環境保全に貢献するまちとして「ごみゼロのまち」を目指しています。ごみの資源化・減量化を計画的に推進する目的として令和3年3月に策定した「矢吹町ごみ減量化推進計画・第2期」では、「資源ごみのリサイクル率の向上」、「ごみ総排出量の減量」「家庭ごみの減量」を目標としています。

目標の達成のためには町、町民、事業者がそれぞれの役割を果たすことが求められます。

※「矢吹町ごみ減量化推進計画・第2期」につきましては、町のホームページをご覧ください。

■町民の役割

- ①ごみの分け方と出し方を守り、ごみの分別排出を徹底し、資源化の向上に努めましょう。
- ②商品を購入する際には、マイバックを活用し、過剰包装の抑制に努めましょう。
- ③クリーン(リサイクル)商品の利用促進、詰め替え用の商品の購入に努めましょう。
- ④行政区や子ども会等による資源回収に参加し、ごみの資源化、有効利用に努めましょう。



■事業者の役割

- ①製造事業者は、廃棄物の発生抑制と資源の有効利用を推進しましょう。
- ②事務系ごみ排出者は、紙類のシュレッダー処理を活用しましょう。
- ③小売業者は、レジ袋の有料化に取組み、ごみの発生抑制に努めましょう。



■町の役割

- ①町民・事業者のごみ減量化・資源化、環境問題への関心を高め、ごみの発生・搬出抑制、資源の循環的利用の仕組みづくりに努めます。
- ②ごみ減量、資源化に関する有効な各種施策について周知啓蒙に努めます。

空き地の火災防止に御協力ください

問い合わせ▶ まちづくり推進課 環境衛生係 ☎(42)2112

町では、空き地等で雑草が生い茂ることによる害虫や火災の発生を防止するため、土地の所有者、又は管理者の方に適正な空き地の管理を呼びかけています。特に、これからの乾燥する時季は、火災が発生しやすくなります。火災の発生、延焼を防ぐためにも、草木の除草や枯れ草の処分をお願いします。ただし、枯れ草等は絶対に燃やしたりせず、指定の燃えるごみの袋に入れてごみ集積所に出してください。

また、良好な生活環境の保持のため、時季を問わず定期的な除草等を行うなど、土地の適正管理にご協力をお願いします。



ご葬儀、仏事の事なら

全日本葬祭業協同組合連合会(全葬連)認定ご葬儀事前相談員のいる当店へお気軽にご相談下さい。お電話でのご相談も承っています。

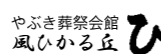
全葬連のif共済会の加入も取り扱っております。1万円の入会金でもしもの時を安心して迎えることができます。詳しくはお気軽にお問い合わせください。



大切な時のお手伝い if 安心と信頼の全葬連共済会加盟店

総合葬祭 有限会社 ひらが

矢吹町本町213 ☎42-4151 FAX 42-4157



やぶき葬祭会館 風ひかる丘 ひらが斎苑 家族葬 ホール 慈想館

矢吹町井戸尻222-26 ☎42-4711・FAX 42-4157

パブリックコメント募集 第三次矢吹町子ども読書活動推進計画(案)

問い合わせ▶ 生涯学習課 生涯学習係 ☎(21)9112

趣 旨	「子どもの読書活動の推進に関する法律」第9条の規定に基づき、平成23年4月に策定した「矢吹町子ども読書活動推進計画」の第3次計画策定にあたり、計画(案)を作成しましたので、町民の皆様からご意見を募集します。
意見募集期間(実施期間)	令和5年11月1日(水)から令和5年11月22日(水)まで
公表の方法	1. 企画・デジタル推進課、複合施設ココットでの閲覧 2. 町ホームページへの公表
意見の提出方法	役場 企画・デジタル推進課に備え付け又は町ホームページより様式をダウンロードし、必要事項を記入の上、次のいずれかの方法で提出してください。(意見書の形式を参考に、他の紙に記載し提出してもかまいません。) ※提出には氏名・住所(法人その他の団体にあつては、所在地、名称及び代表者の氏名)・連絡先の明記が必要であり、記入がない場合や電話や口頭での意見も受付不可です。 1. 直接提出：役場2階 生涯学習課 生涯学習係 2. 郵 送：〒969-0296 矢吹町一本木101番地 生涯学習課 生涯学習係 3. メー ル：syougai@town.yabuki.fukushima.jp 4. F A X：0248-42-2587 生涯学習課 生涯学習係 あて
ご提出いただいたご意見等の取扱い	個々の意見等に対して個別に回答はいたしませんので、あらかじめご了承ください。また、意見募集結果を公表する際、ご意見等の内容以外(提出者の氏名等)は公表いたしません。

社会保険料(国民年金保険料)控除証明書発送のお知らせ

問い合わせ▶ ねんきん加入者ダイヤル ☎0570-003-004(ナビダイヤル)
白河年金事務所 ☎0248-27-4161

国民年金保険料は所得税法及び地方税法上、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除されます。控除の対象となるのは、令和5年中(令和5年1月1日から令和5年12月31日)に納めた保険料の全額です。令和5年中に納めたものであれば、過去の年度分の保険料や追納された保険料だけでなく、ご家族分の国民年金保険料を納めた場合でも、ご自身の控除の対象となります。

日本年金機構から、次のスケジュールで「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が対象者宛てに送付されますので、お手元に届きましたら、大事に保管し年末調整や確定申告の際に使用してください。

	対 象 者	発 送 時 期
①	令和5年1月1日から令和5年10月2日までの間に国民年金保険料を納付された方	令和5年10月下旬から11月上旬
②	令和5年10月3日から令和5年12月31日までの間に国民年金保険料を納付された方(①の対象者は除きます。)	令和6年2月上旬

※書面で交付している社会保険料(国民年金保険料)控除証明書を、e-Taxでの確定申告等に利用できる電子データとして、マイナポータルで受け取れるようになりました。

利用方法等については、日本年金機構ホームページ(<http://www.nenkin.go.jp/>)をご確認ください。

10月1日付け 新採用職員紹介



生涯学習課主査
熊田 幸人



農業振興課主事
折笠 友美

「阿武隈川上流改修促進期成同盟会」が要望書を提出しました

問い合わせ ▶ 都市整備課 管理係 ☎(42)2116

阿武隈川流域市町村で構成する「阿武隈川上流改修促進期成同盟会」は、9月27日に福島県南建設事務所に要望書を提出しました。同盟会理事の蛭田町長が、手塚所長へ要望書を手渡し、要望内容の説明を行いました。要望内容は、下記のとおりです。

【全体要望】

- 見直された新たな河川整備基本方針に基づき、速やかに河川整備計画の変更を行うこと
- 「阿武隈川水系流域治水プロジェクト」に基づく総合的な防災・減災対策の推進
- 安全で安心できる生活を確保するための治水事業予算の確保
- 大規模自然災害発生時の迅速な復旧支援に必要な人員体制の充実及び強化
- 阿武隈川水系河川整備計画に基づく阿武隈川の整備推進
- ハード・ソフト一体となった各種対策の推進及び適切な維持管理

【個別要望(矢吹町)】

- 「阿武隈川緊急治水対策プロジェクト」に基づくハード・ソフト両面の事業推進
- 「遊水地群整備」の推進に当たり、整備区域内にある住家や農地等の提供に対する十分な補償及び地域住民の意向を最大限反映
- うつくしま大橋より上流の県管理区間の改修等、計画的な事業の推進
- 「遊水地群整備」の関連事業として、国直轄区間の上流への延伸を含めた着実な実施体制の構築、強化



遊水地群整備事業について国へ要望書を提出しました

問い合わせ ▶ 農業振興課 遊水地対策室 ☎(42)2115

令和元年東日本台風を契機とし、矢吹町三城目地区、鏡石町、玉川村の3町村の約350ヘクタールに計画されている遊水地群整備事業について、9月11日(月)に3町村長が福島河川国道事務所の丸山所長に対し「流域治水の実践に向けた遊水地整備後の農地利用にかかる要望書」を提出しました。

要望書を受け、丸山所長からは「遊水地内における農業の継続について、地域の生業の維持、確保の観点から非常に重要と考えている。地域の期待に応えられるよう関係機関と検討していきたい」との回答がありました。

遊水地内の利活用方法については、今後、有識者や行政機関、地元関係者等で構成される検討会や作業部会で協議され、農地としての利用も利活用方法の1つの手段として検討されます。



～要望書の主な内容～

- 農業等の生業の継続のため、遊水地整備後の水田等農地占有を可能にする制度の拡充
- 「阿武隈川緊急治水対策プロジェクト」の計画的な推進と5か年加速化対策の継続に必要な財源の確保

準用河川阿由里川の一部が一級河川に指定されました

問い合わせ ▶ 都市整備課 管理係 ☎(42)2116

国が行う遊水地群整備事業に関連する阿由里川の一部区間(阿武隈川合流部～荒池までの約2,800m)について、改修及び管理を県で実施していただくよう、一級河川指定に係る福島県知事あての要望書を提出し、当該遊水地群整備予定地を流れる県管理の他支川と併せて阿由里川を一元的に管理するため、阿由里川の一部を一級河川に指定することで国と調整を進めておりました。

9月4日に官報告示がなされ、阿由里川の一部(阿武隈川合流部～荒池までの約2,800m)が一級河川に指定されました。

これにより、一級河川へ指定された区間においては、福島県が管理を行うこととなりますが、一級河川指定後も引き続き町管理区間となる荒池より上流部については、今後も町が管理を行ってまいります。

□指定区間 上流端：左岸 福島県西白河郡矢吹町白山86番地先 右岸 同町白山912番地先
下流端：阿武隈川の合流点

10月16日から11月15日は動物愛護月間です

～ 動物は、愛情と責任をもって適正飼養を心がけましょう ～

問い合わせ ▶ まちづくり推進課 環境衛生係 ☎(42)2112

1 犬の飼養について

- 犬は繋いで飼いましょう。
- 犬の登録、鑑札の着用を必ずしましょう。
- 年1回の狂犬病予防注射を必ず受けさせましょう。
- フンの後始末はしっかりと！



2 猫の適正飼養について

- 猫は室内で飼いましょう。
- 所有者を明示しましょう。(首輪に迷子札をつける など)
- 野良猫へ餌を与えていませんか？

野良猫等に餌を与えている方は、その猫の管理者(飼育者)となります。猫に不妊去勢手術を受けさせ、フン尿の後始末は管理者が責任を持って行き、まわりに迷惑をかけないようにしましょう。

3 不幸な犬猫を増やさないために、不妊去勢手術を受けさせましょう

町では犬猫の不妊去勢手術の実施に対する助成を行っています。詳しくは、お問い合わせください。

タンクからの油流出事故にご注意ください

問い合わせ ▶ まちづくり推進課 環境衛生係 ☎(42)2112

ご家庭のホームタンクは大丈夫ですか？

例年冬季になると、事業所や一般家庭のホームタンクから灯油が漏れ出し、河川などに流出する事故が発生しております。その原因は、うっかりしたところからくるものや施設の老朽化による故障などです。

給油するときは目を離さず、バルブの閉め忘れに注意し、またタンクや配管などの定期点検に努めましょう。

油流出事故を防ぐための心がけ

1. その場を離れない

ホームタンクからポリタンクに小分けにするときは、最後までその場を離れないようにしましょう。ポリタンクから灯油などがあふれてしまったり、目を離れた間にポリタンクが転倒して、水路などに油が流れてしまった事例があります。



3. ホームタンクの固定を

地震・強風・落雪による破損や転倒が無いようにホームタンクを固定しましょう。落雪によりバルブが開き、灯油が流出した事例もあります。



2. 定期点検をしっかり行いましょう

配管やタンクの定期点検、周辺の安全管理に努めましょう。特に古い配管は、腐食して破損しやすくなっています。



4. 配管場所には目印を

除雪による破損防止のため、配管場所に目印を立てましょう。



介護 認知症対応グループホーム
利用定員18名・全室個室
自宅介護が困難な方ご相談下さい
医療法人栄心会 さかえ内科クリニック附属
さかえハートホーム矢吹
矢吹町小松222 ☎21-9556

福島県経営革新計画承認事業
訪問理美容
まごのて
ネットワーク
オシャレを楽しみ、
日々を笑顔溢れる人生へ
0248-42-2239
【受付時間】09:00～17:00(定休日:土日祝)
メールは24時間受付中! info@magonote.asia
まごのて 検索
http://magonote.asia

社会教育委員の会議 活動紹介

問い合わせ 生涯学習課 生涯学習係 ☎(21)9112

今年度より、社会教育委員として任期ごとテーマを設定します。任期2年間にて、会議での話し合いや調査研究、町民へのアンケート調査などを行い、その成果を「意見書」としてまとめ、令和6年度末に教育委員会に提出することを考えています。

令和5年度・6年度の研究テーマは「学校と地域がより一層連携するために～SDGsに基づく環境づくり～」です。

テーマに沿った研究調査の一環として、9月20日に行われました社会教育委員の会議では、矢吹小学校6学年社会科の授業「室町文化-茶道体験学習-」を参観しました。

当授業の協力ボランティアとして、矢吹町諸流茶道連合会より8名の方が学習支援に関わっていただきました。授業参観後に、社会教育委員の皆さんで授業についての感想発表、学校支援活動について熟議しました。



「第49回あゆり祭」行事日程

問い合わせ 矢吹町複合施設KOKOTTO 中央公民館 ☎(42)2829

行 事	内 容	運営団体等	会 場
あゆり祭 音楽祭 唄・琴・舞	11月3日(金) 9時30分開演	町内の学生やサークル団体の合唱、演奏、カラオケ、舞踊などの発表会	矢吹町 矢吹町教育委員会 矢吹町文化協会 あゆり祭運営委員会
あなたが 主役展	11月2日(木)～ 11月15日(水)	あなたをアピールする作品展	個人・サークル団体
絵画・書写展	11月2日(木)～ 11月15日(水)	小・中学生の作品展	町内4小学校 矢吹中学校
矢吹だいすき 子ども祭り	11月12日(日) 13:00～16:00	昔あそび、アトラクション、読み聞かせ、バザーなど親子ともに楽しめるイベント	NPOふれっしゅ・すてーじ
川柳展	11月18日(土)～ 11月27日(月)	自由な題で人生を詠む色紙・短冊の作品展	まつかさ川柳会
町民美術展	11月18日(土)～ 11月27日(月)	町民の有志の方々の作品展	協力:矢吹町美術愛好会
写真展	11月18日(土)～ 11月27日(月)	レンズを通して見る作品展	矢吹カメラ愛好会

令和5年度「第49回あゆり祭」テーマ ～ 発見、交流、文化の輪 ～

町道新町西線供用開始のお知らせ

問い合わせ 都市整備課 道路整備係 ☎(42)2116

新町地内において、県道棚倉矢吹線と町道新町栄線をつなぐ新しい道路、町道新町西線の整備が完了し、供用を開始しました。
工事名:新町西線道路舗装工事(社会資本整備総合交付金による国の補助事業(補助率50%))



(位置:新町地内)

2車線道路 全体延長:359.9m
車道幅員:5.5m
歩道幅員:2.0m

地域とともにある学校 ～地域学校協働活動紹介～


問い合わせ 生涯学習課 生涯学習係 ☎(21)9112

地域のコーディネーターである地域学校協働活動推進員が関わった地域学校協働活動について、ご紹介いたします。

幼稚園 一学習支援一

協力内容	スポーツ教室	体育遊び	運動遊び	運動会準備補助
対象者	中畑幼 年長・年中	三神幼 年長	三神幼 年少・年中	三神幼
協力者	五十嵐教諭(光南高校)	長谷川氏	千葉主事(生涯学習課)	光南高校生
園の声	具体的に指導していただいたことで、園児も運動会に意欲がわきました。	園児は「速く走れるようになりたい!」と張り切って体を動かすことを楽しんでいました。	教えていただいた動きを保育に取り入れて体を動かす楽しさにつなげていきたいと思っています。	笑顔で積極的に運動会の準備や優しく園児と関わってくださり、運動会がよりスムーズに進行されました。

小学校 一学習支援一

協力内容	矢吹町の史跡巡り	ミシン縫いの補助	室町文化を知るための茶道体験
対象者	三神小 6年	矢吹小 6年	矢吹小 6年
協力者	町の案内人 酒井氏	ソーイングママ	矢吹町諸流茶道連合会
学校の声	自分たちが住んでいる矢吹町にたくさんの歴史があると感じ、矢吹町への思いを高めることができました。	 縫い方を丁寧に教えていただき、作業を見守っていただいたおかげで、子どもたちは達成感を味わうことができました。	茶の湯の歴史や作法について、直接学ぶことができ、室町文化への理解が深まりました。

中学校

協力内容	矢吹創生学(総合的な学習の時間)
対象者	1年
協力者	商工観光課、生涯学習課、矢吹町観光案内所、(有)村上工務店、全酪連技研、NPO法人ふれっしゅすてーじ、町社会福祉協議会、町消防団、矢吹ぐるぐるNowker's、(株)トロピカルトマト、一般社団法人ヒトキト、チームやぶぎ、多那氏、小磯氏、ケミコン東日本(株)、Li-Li CAFÉ、芳賀氏、岡嶋氏

「学校(園)と地域に関するアンケート」

町民の皆さんに地域と学校(園)の協働活動を紹介しています。このアンケートは、学校と地域についてご意見をお寄せいただき、よりよい教育活動につなげるために行います。このアンケートはどなたでも回答できますので、ぜひご協力ください。次のQRコードを読み取ると、アンケートフォームにつながります。必要項目を入力後、送信してください。



(コミュニティ・スクール) 学校運営協議会第2回全体会

問い合わせ 教育振興課 学校教育係 ☎(44)4400

9月13日(水)複合施設KOKOTTOにおいて、「地域とともにある学校」を目指し、学校運営協議会の第2回全体会が企業関係者、保護者代表、地域住民代表、園長・校長など委員20名が出席のもと開催されました。

会議前半では、第1回全体会で決定された部会の年間テーマに基づく取組みを発表するとともに、これまでの成果や課題について活発な意見交換が行われました。

会議後半では、各部会の取組み事例を参考に、それぞれが所属する部会での今後の活動内容や取組み方をさらに充実したものとするための話し合いが行われました。

<各部会のテーマに基づく取組み(一部)>

- ・矢吹小学校部会 『あいさつ上手な子どもを育てる、本に親しむ子どもを育てる』
- ・善郷小学校部会 『基本的な生活のリズムを整えることができる子どもを育てる』
- ・中畑小学校部会 『思いやりをかたちに』
- ・三神小学校部会 『やぶぎのきょういく「4つの提言」の実現に向けて～小学校・幼稚園・家庭・地域、皆でできることを考えよう～』
- ・矢吹中学校部会 『郷土愛(矢吹創生学)』

子どもの学びの習慣化のために 【学習習慣・生活習慣の確立】～家庭との連携を通して～

矢吹町教育委員会
矢吹町PTA連絡協議会
矢吹町学力向上推進支援会議

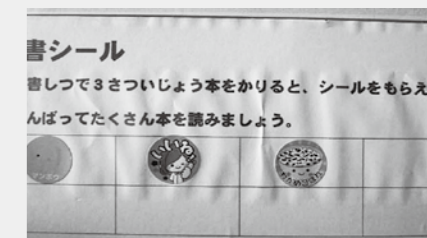
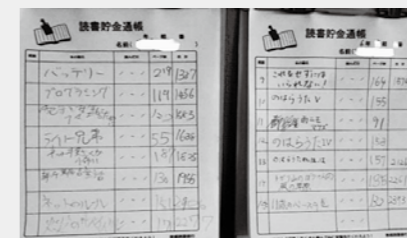
4つの提言

- 提言1 家庭で勉強する習慣を
- 提言2 食事や睡眠などを適切にとる(早寝・早起き・朝ごはん)習慣を
- 提言3 テレビやゲーム、携帯電話、パソコンなどの使用はルールを決めて
- 提言4 読書を楽しむ習慣を

第9号は、善郷小学校の「読書活動」の取組み事例についてご紹介いたします。矢吹町では、子どもの学びの習慣化の推進として「4つの提言」を掲げております。提言4つ目『読書を楽しむ習慣を』について、善郷小学校では読書活動推進のポイントとして、次のような実践を大切にしています。

①学校での読書活動の推進

読書シールや読書貯金、読書達成賞・読破賞による読書への意欲付けを行っております。



②読み聞かせボランティアによる読み聞かせ

ボランティアの方々の読み聞かせに聞き入る児童

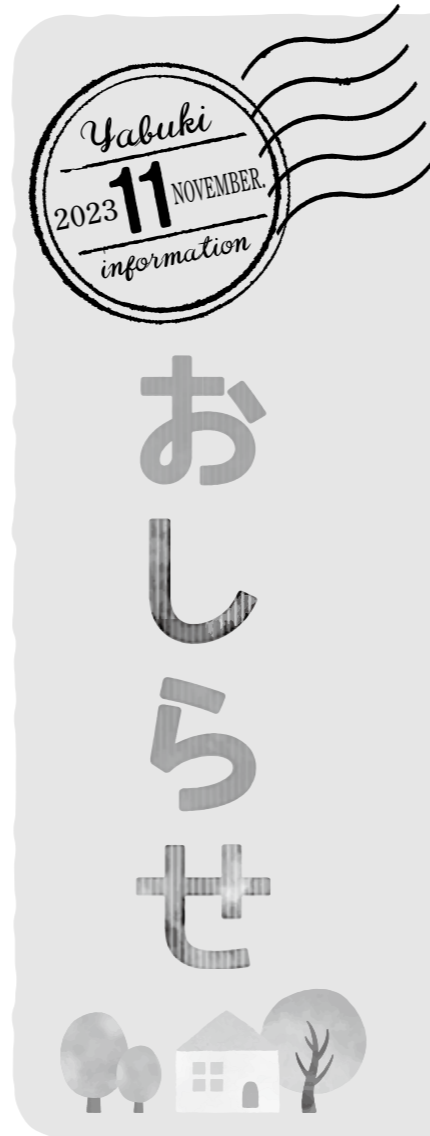


③季節に合わせた飾り付けと図書室の様態替えへの取組み

季節に合わせた飾り付けと図書室の様態替えへの取組み



善郷小学校では、このほかにも「矢吹子ども読書100選」への取組みや、児童会図書委員会によるベストリーダーの表彰などを通じて、自発的な読書活動に取組める環境づくりを進めているほか、保護者に読書の様子を知ってもらえるよう家庭学習ファイルに読書の記録を貼ったり、学校図書室や移動図書館「よむよむ」の本の貸出しをしたりするなど、家庭と連携しての読書活動を推進しています。



募集

三神地区芸能まつり

老若男女が集う、笑いあり涙ありの楽しい芸能まつりを一緒に盛り上げてみませんか。

日時 12月3日(日) 午前9時 開演

会場 三神公民館 軽運動場

参加資格 三神地区在住・在勤の方(応援参加は町内在住者)

出演科目 舞踊・演奏・詩吟・和太鼓・カラオケ・ダンス等

申込み 11月6日(月)～15日(水)

申込先 中央公民館

親子お菓子作り教室

「ご家族で楽しく美味しいお菓子を作ってみませんか。」

日時 11月18日(土) 10時～正午まで

場所 KOKOTTO

内容 クッキングスタジオ

講師 ロールケーキと

フルーツ大福作り

講師 須賀 誠一氏

参加費 1,200円

対象 町内在住の保護者と

お子さま

定員 8組(お子さま2名まで可)※先着順。定員になり次第締め切り

持参物 参加費、エプロン、三角巾、タオル、ケーキナイフ

またはバターナイフ、お盆

申込み 11月6日(月)

午前9時～

参加費を添えて中央公民館へ

お申し込みください。

中央公民館

☎(42)2829

クッキング教室

KOKOYABUKI

ITCHEN第3弾!

矢吹町の旬の食材を使った

料理教室を開催!!

雑誌やCMなどで活躍する田村つぼみ先生を講師に迎えて、子どもから大人まで楽しめるオリジナルレシピを作り出す。ふるさと矢吹町の「美味しい」を再発見!旬のご馳走づくりを体験してみませんか。

日時 11月25日(土)

○午前の部 午前10時～12時

○午後の部 午後2時～4時

場所 KOKOTTO

内容 家呑み最強おつまみメニュー

定員 午前の部・午後の部

各8組(2名1組)

参加費 20歳以上

1人1,000円

(お申込み時に持参ください)

申込み 11月6日(月)～

11月14日(火)

参加費を添えて中央公民館へ

お申し込みください

矢吹町中央公民館

☎(42)2829

令和5年度 白河看護学院生徒

受験資格 高校卒業(見込みを含む)、または同等の学力を有する方。
※中学校卒業でも履修が可能であると認められる方を含む(年齢・性別不問)。
※社会人入試枠は20歳以上で2年以上の就労経験があり、専願の方。

定員 30人

試験日

1期 2月2日(金)

2期 2月16日(金)

3期 3月7日(木)

試験科目

国語・数学・作文・面接

【社会人枠入試】

試験日

2期 12月12日(火)

3期 2月2日(金)

4期 2月16日(金)

5期 3月7日(木)

※1期は9月に終了しました

試験科目

作文・面接

※受付期間など詳しくは、お問い合わせください。

白河医師会

白河看護学院

相談

行政書士による 無料相談会

遺言・相続・離婚、その他日常生活での困りごとに関する無料相談会です。

日時 11月6日(月)

午後5時～8時

場所 マイタウン白河1階

(白河市本町2)

主催 福島県行政書士会 泉南支部

初めの方大歓迎!メルカリのこと何でも聞けちゃいます!

みんなのメルカリ教室

はじめよう!
メルカリ終活

申込はこちら

あおき 0248-22-5232

☎(21)6911 (関根秀也)

無料調定相談会

離婚・相続・土地・建物・金銭等をめぐる問題に関する無料相談会です。

日時 11月17日(金) 午後1時30分～午後4時30分

会場 白河市中央公民館 (白河市天神町)

☎(22)5555

「女性の権利ホットライン」(電話相談)

福島県地方自治局と県人権擁護委員連合会は、11月15日(水)から21日(火)までの7日間、全国一斉「女性の権利ホットライン」強化週間として、夫、パートナーからの暴力やストーカーなど女性をめぐめる様々な人権問題について、電話相談を実施します。相談は、人権擁護委員及び法務局職員が応じ、秘密は守られます。

期間 11月15日(水)～21日(火) 時間 午前8時30分～午後7時

18日(土)、19日(日)は午前10時～午後5時まで

☎0570-070-810 (全国共通ナビダイヤル)

☎024(534)1994

お知らせ

ハッピーサンデー

毎月第2日曜日開催のハッピーサンデーが今月も開催されます！体験型のワークショップや町内外の飲食店などが多数出店しますので、ぜひお越しください！

日時 11月12日(日) 午前9時～午後1時

会場 矢吹駅 やぶぎ観光案内所 ☎(21)7800

矢吹町都市公園の都市計画決定及び変更(素案)に関する説明会

今後の都市公園における、より良い施設整備と景観形成の充実に向けて、町内6カ所の公園について新たな都市計画決定及び変更を行うための説明会を開催します。

日時 11月7日(火)

午後6時30分～

場所 KOKOTTO

対象施設 小松公園・小池公園・神田公園・三城目小学校公園・田内公園・中町ポケットパーク

その他 参加申し込みは不要です。

☎(42)2116

こころんチャリティーアート展

地域の皆さまに感謝を込めて、どなたでも参加いただけるイベントです。お誘いあわせのうえ、お気軽にご来場ください。

日時 11月11日(土) 午前10時～午後4時

場所 生活支援センターこころん(泉崎村大字泉崎字下根岸9)

内容 展示・即売会、ワークショップ、おいしいものマルシェ、くじ引きなど

☎(54)1115

消費税のインボイス制度に関する説明会

税務署では、事業者の方を対象に消費税のインボイス制

度説明会を開催します。 ※消費税の仕組みから知りたい方向けです。

日時 11月20日(月) 〇午前の部 午前10時～11時

〇午後の部 午後2時～3時

※説明会終了後、登録要否相談会(個別)を行います。 どちらも11月15日(水)までに事前予約が必要で、定員になり次第締め切ります。

会場 白河税務署 1階会議室 白河市中田5-1

申込先 白河税務署 ☎(22)7128(直通) 法人課税部門

自筆証書遺言書保管制度及び相続登記の申請義務化に関する説明

円滑な相続のための説明会です。説明会はオンラインで実施しますが、説明会終了後、司法書士による相続登記無料相談会を開催します。参加は無料ですが、事前予約が必要です。

日時 11月13日(月)、12月12日(火) 午前10時から

会場 福島法務局白河支局

申込み 福島地方自治局供託課 ☎024(534)1971

しらかわ障害者就職面接会

採用に取り組む事業所と就職を希望する障害者の就職面接会です。企業の採用担当者と直接お話しができる良い機会ですので、ぜひご参加ください。なお、参加は事前申込みが必要です。

日時 11月10日(金) 午後1時30分～3時30分

会場 東京第一ホテル新白河(新白河駅前) 申込み ハローワーク白河 ☎(24)1256

自賠責 切れていませんか?

自賠責保険・共済なしでの運行は法令違反です。自賠責保険・共済は万一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的として、自動車損害賠償保障法に基づき、原動機付自転車を含む全ての自動車に加入が義務付けられています。自賠責保険・共済なしで運行することは法令違反ですのでご注意ください！

☎024(546)0345

個人事業税の納期のお知らせ

個人事業税は、個人で事業を行っている方に課税される県の税金です。今年度の第2期分の納期限が11月30日(木)となっておりますので、送付された納付書により、忘れずに納期限までに納めてください。 また、口座振替を利用されている方は、納期限までに預金残高の確認をお願いします。 福島県南地方振興局県税課 課税課税第一チーム ☎(23)1517

■11月農業委員会「農地法許可申請」受付期限及び定例会 受付期限 11月1日(水) 定例会 11月15日(水) ※12月の定例会は12月15日(金)の予定です。申請受付期限は12月1日(金)となります。 農業振興課 農業委員会事務局 ☎(42)2115

■今月の納税など 国民健康保険税…5期分 介護保険料…5期分 後期高齢医療保険料 ……4期分

心配ごと相談

日時 11月14日(火) 午前9時～11時30分 会場 保健福祉センター 相談室 社会福祉協議会 ☎(44)5210 ※事前に電話予約が必要です。 ※「吉川幸雄弁護士相談」も午前9時から11時30分まで行います。

■11月の企業献血について 献血日 11月28日(火) 時間・会場 ①午前9時30分～11時30分 昭和電器株式会社 矢吹事業所 ②午後1時～2時30分 バルサン株式会社 福島工場 ③午後3時15分～5時 福島県農業総合センター 農業短期大学校

福島県民手帳(道の駅クーポン付き!)を販売中!!

問い合わせ まちづくり推進課 協働推進係 ☎(42)2112 県内の市町村情報や主な行事・観光地等が分かる「2024年福島県民手帳」を販売します。今年の福島県民手帳には、県内観光施設や道の駅で割引・特典が受けられる「割引パスポート」及び「道の駅おでかけクーポン」がついておりますので、ぜひこの機会にご購入ください。 次の販売場所にてご購入ください。

販売場所

役場1階まちづくり推進課 協働推進係

販売期間

令和6年1月中旬まで 9時～17時の間 (土・日・祝日を除く)



矢吹町内農産物等放射性物質検査結果のお知らせ

問い合わせ 農業振興課 農政係 ☎(42)2115

矢吹町放射能測定センターで測定しました町内農産物等の放射性物質の検査結果は次のとおりです。

●今月の検査で、検出限界値を超える農産物等はありませんでした。

【野菜】カボチャ、インゲン、モロッコインゲン、サツマイモ 【その他】ハチミツ

検査日 令和5年9月1日～9月30日 総数:5件

Table with 2 columns: 区分 (飲料水, 一般食品) and 基準値 (10ベクレル(Bq/kg), 100ベクレル(Bq/kg)).

測定は予約制となっておりますので、事前に申し込みをしてください。(☎29-8741)なお、測定できるものは一般流通物を除く、農産物・井戸水・農業用培土等で、測定には1kg(きのこに限り500g)からの検体が必要です。

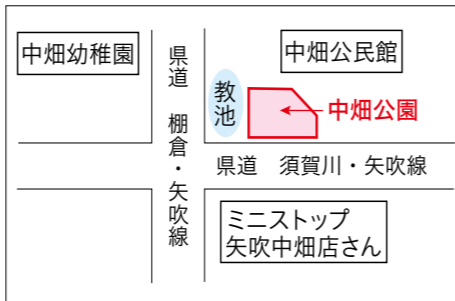
中畑公園がオープンしました!

問い合わせ▶ 都市整備課 都市計画係 ☎(42)2116

昨年度、造成工事を実施し、本年6月より遊具設置工事を施工していた中畑公園が10月12日(木)にオープンしました。

子どもや地域の皆様が、安心、安全で楽しく過ごしていただける施設となるよう、「誰もが安心して楽しく遊べる」をコンセプトにしたインクルーシブ遊具を設置しました。

お越しの際は、多くの方が楽しく遊べるようマナーを守ってご利用ください。



敬老会が開催されました

9月16日(土)、町文化センターにて令和5年度矢吹町敬老会が多くの来賓ご臨席のもと、盛大に開催されました。

花吹流寿々蘭会による日本舞踊を皮切りに、午前10時からの式典では80歳、85歳、88歳の各代表者へお祝品等が贈られ、また、金婚、ダイヤモンド婚、プラチナ婚を迎えられたご夫婦への各表彰が行われるなど、敬老を祝いました。式典の後には、福島県立光南高等学校吹奏楽部による演奏のほか部員によるダンスもあり大いに盛り上がりしました。



80歳代表 安田英明 様



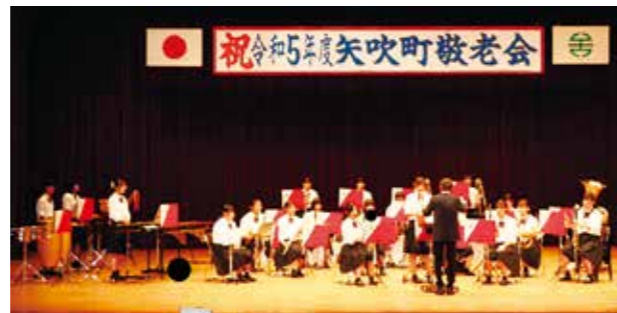
85歳代表 小針 修 様



88歳代表 佐藤和子 様



花吹流寿々蘭会



福島県立光南高等学校吹奏楽部

健康づくり 情報板

今月のテーマ▶ 11月13日から19日までは、**全国糖尿病週間**です

糖尿病は、体内のインスリンが十分に働かないために、血液中を流れるブドウ糖という糖(血糖)が増えてしまう病気です。インスリンは膵臓から出るホルモンであり、血糖を一定の範囲におさめる働きを担っています。

血糖の濃度(血糖値)が何年間も高いままで放置されると、血管が傷つき、将来的に心臓病や、失明、腎不全、足の切断といった、より重い病気(糖尿病の慢性合併症)につながります。また、著しく高い血糖は、それだけで昏睡などをおこすことがあります。

糖尿病の症状ってどんなもの?

症状がなく、糖尿病になっていることに、気がついていない方も多くいます。糖尿病では、かなり血糖値が高くなければ症状が現れません。高血糖における主な症状としては、

- 喉が渇く、水をよく飲む
- 尿の回数が増える
- 体重が減る
- 疲れやすくなる などがあげられます。



症状がまったくないまま健診などで、糖尿病が判明する方もいれば、急に高血糖の症状が現れて糖尿病が判明する方もいます。また、眼や腎臓の合併症の症状が現れて、初めて糖尿病と診断される方もいます。

定期的に健康診断を受けて、糖尿病や糖尿病の予備群を早くみつけましょう!
糖尿病の予備群と言われたら、生活習慣を見直しましょう!
糖尿病と診断されたら、医師の診察を受けた上で、定期的に検査と治療を受けましょう!

病院に行くか、救急車を呼ぶか迷ったら
ご相談ください!

県内のプッシュ回線・携帯電話からは

#7119

毎日 24h

ダイヤル回線・IP電話・PHSからおかけの場合は

024-524-3020

24時間

救急電話相談

問い合わせ▶ 保健福祉課 健康増進係 ☎(44)2300

11月の休日救急医療当番医表 (白河医師会)

●診療時間…午前9時～午後5時

診療日	小児科	電話番号	内科	電話番号	歯科	電話番号
3日(金)	みうら小児クリニック	28-1001	南湖こころのクリニック	23-4401	いがらし歯科クリニック	21-6222
5日(日)	にしごうキッズクリニック	29-8725	明 溪 医 院	27-3060	赤 沼 歯 科 医 院	53-2004
12日(日)	わたなべ子どもクリニック	21-2166	よこむら整形外科クリニック	21-1455	安 部 歯 科 医 院	23-1123
19日(日)	白河厚生総合病院	22-2211	吉 田 医 院	23-4033	モアナ歯科医院	42-4363
23日(木)	すすき内科クリニック	24-4114	らくらく医院	54-5333	片倉内科・歯科	21-6640
26日(日)	ねもとキッズクリニック	21-5623	わたなべ内科医院	22-1531	大栄歯科クリニック	22-2833

小児平日夜間救急外来のお知らせ

対象者 中学生(15歳)以下の子ども
受付時間 午後7時15分～9時15分
診療日 平日(月曜日～金曜日)
診療場所 白河厚生総合病院 小児科外来
☎(22)2211

診療前に白河厚生総合病院へ必ず電話をしてください

※急病患者の利用を原則としていますので、薬は1日分となります。

※翌日は、かかりつけ医の診療を受けてください。日中から発熱など体調の悪い場合は、早めにかかりつけ医へ診療時間内に受診してください。



問い合わせ▶ 保健福祉課 健康増進係 ☎(44)2300

福島県農業賞受賞報告会を開催しました

9月21日に「第64回福島県農業賞受賞報告会」が行われました。

福島県農業賞とは、県内で最も権威ある農業分野の賞で、今回西白河郡からSAF会が受賞されました。SAF会は、西白河郡の若手農家を中心に結成された農業組織であり、農業経営の発展と地域農業振興のため活動しております。

恒常的に栽培技術向上に関連した内容のプロジェクト活動を行っており、直近では「通い農業支援システムの導入」を「新規就農者交流会」の場において事例紹介するなどの活動が評価され今回の受賞に至りました。

報告会で会長である塩田氏は、「このような栄えある賞を受賞することができ大変嬉しい。今後も農業技術向上のために努めていきたい」とお話しされました。



遊水地整備について出前講座が開催されました

福島河川国道事務所の出前講座「阿武隈川緊急治水対策プロジェクト～遊水地の整備について～」が9月27日、三神小学校の4年生を対象に開かれました。

講座では、阿武隈川の概要や令和元年の東日本台風の被害、遊水地の役割などについて、模型や動画を用いて国職員から解説があり、阿武隈川緊急治水対策プロジェクトとして阿武隈川流域の洪水被害を軽減するために、遊水地の整備や河道掘削、堤防の強化が行われていることが伝えられ、参加した児童は、遊水地の意義や流域治水に対する理解を深めました。



古希野球全国大会準優勝報告会が開催されました

9月4日から4日間にわたり大阪府で開催された「第31回全日本古希軟式野球大会」で全国準優勝を果たした福島スターズ監督の氏家孝紀さんと選手の遠藤大さんが役場を訪れ、町長に準優勝の報告をしました。

特に2回戦は昨年この大会で敗れた相手の神奈川県代表にコールドで勝って雪辱を果たし、準決勝は岩手県代表との東北対決を制しての決勝進出でした。



交通安全啓発活動（テント村）を実施しました

9月22日に「秋の全国交通安全運動」に伴う交通安全テント村が行われました。

この運動に伴い、町交通対策協議会、町防犯協会、矢吹交番など約30人が参加し啓発活動を実施しました。

矢吹町では令和元年4月19日に発生した交通死亡事故から令和5年9月22日で交通死亡事故ゼロ1,616日を継続しております。期間終了後も引き続き、交通死亡事故ゼロ2,000日を目標に啓発活動を取り組んでまいりますので、ご協力をお願いします。



クラシックカーレース La Festa Mille Miglia2023 を歓迎しました

10月6日に東京の明治神宮を出発した往年のクラシックカーが、同日午後福島県で最初のチェックポイントである矢吹町を通過しました。中町ポケットパークや矢吹自動車教習所付近では多くの観客が手旗を振って歓迎しました。



関根カレン雅さんが表敬訪問しました

「2024ミス・インターナショナル」の日本代表選出大会ファイナリスト32名に選出された矢吹町出身の関根カレン雅さんが、役場を訪れました。ミス・インターナショナルは、日本で唯一開催される「世界3大ビューティページェント」の一つで、1960年から開催されている歴史ある美の祭典です。

日本代表選出大会は、11月28日(火)に開催予定です。



「三鷹市・矢吹町姉妹市町交流事業 米作り体験会」が開催されました！！

三鷹市と矢吹町は昭和39年から姉妹都市として様々な交流を続けてきました。

新型コロナウイルスの影響により開催できませんでしたが、昨年からの交流事業を再開し、5月には三鷹市の子どもたちと矢吹町神田地区の子どもたちが一緒に田んぼで田植えを行いました。

田植えをした苗はすくすくと成長し、三鷹市と矢吹町の子どもたちが再び集まり、一緒に稲刈り体験を行い、交流をさらに深めました。

また、当日は稲刈り体験のほか、「餅つき体験」も行いました。

今回栽培されたのは酒米「^{ゆめ}夢の香^{かおり}」で、この田んぼから収穫された米を使って、町内の酒蔵である大木代吉本店で仕込みを行い、矢吹町のオリジナル日本酒「開拓のうた」が12月には出来上がる予定です。





いまむら みおる
今村 稔 隊員

地球1個分の生活

私たちは借金して地球での生活を送っている、って言われたらどう感じますか？地球の資源はうまく循環して再生するようになっています。ところが、私たち人間は、生活を豊かにするためにその再生スピードを上回る量を消費して、再生が追いつかない状態が続いています。全世界を平均すると、地球が1.75個必要になるそうです。つまり、私たちは借金して地球を使っていて、この借金は私たちの子孫が消費する分を借りているのと同じことになり、将来世代の生存が危ぶまれることを意味します。私たちが受け継いだ命は、将来の世代にも受け渡す義務があります。そのためには「地球1個分の生活」をする必要があります。

では、そのためにはどのようにすればよいのでしょうか。

その一つのカギとなるのが「フードマイレージ」です。文字通り「食べ物の距離」で、食べ物がどのくらいの距離を移動してきたのかを表します。移動距離が大きいということは、二酸化炭素（CO₂）をたくさん排出するため、温暖化の促進にもつながっています。日本は多くの食料を輸入に頼っているため、他の国に比べてフードマイレージが極端に大きくなっています。国内でも同様です。遠い場所で生産されたものを運んでくるよりも、近い場所で生産されたものの方がフードマイレージは低く、環境負荷も低くなります。

地産地消を心がけ、廃棄する食品を減らすこと、こうした地味な取り組みが地球1個分の生活を実現する一つの方法です。



アグリカレッジ福島で日々農業を学び、県内で就農を目指す！

農短大生のひとりごと

野菜経営学科 2年 白井 美和

野菜経営学科2年の白井美和です。卒業論文は「3色パプリカの色の違いによる貯蔵性や販売性の検討」をテーマとし取り組んでいます。矢吹町近隣での直売を想定して3色の組み合わせでもっとも高い販売性を有している販売形態や各品種の栽培特性について調査しています。

卒業後は、卒論やその他講義・実習で学んだ基礎知識を活かそうと農業法人に就職したいと考え、次世代型施設園芸に取り組む「みちのく白河農園」で働くことになりました。ここは世界最大規模の栽培面積を誇り、AIやIoTを駆使して通年でトマトなどの生産を行う法人です。きっと農業短大で学んだ知識・技術では不足する部分が

多いと思います。ですが、就職後も継続的な学びを重ねていく覚悟があります。野菜栽培は私の情熱であり、これからも業界の進化に常に対応し、持続可能な農業の実現に貢献していきたいと思っています。



出場おめでとうございます

令和5年度第28回東北高等学校
新人陸上競技選手権大会

福島県立光南高等学校 陸上競技部
・男子ハンマー投 永井 龍汰 (2年)
・女子400mH 白土 心 (2年)



第76回全国高等学校陸上競技対抗選手権大会
学校法人石川高等学校 陸上競技部

・陸上800m男子 松本 樹伊 (3年)

第69回東北高等学校剣道選手権大会

福島県立白河高等学校 剣道部
・男子団体 剣道 三島木悠雅 (2年)



第24回福島県市町村対抗ゴルフ大会

9月8日に開催され、今大会は県内39チーム・個人119名が参加。矢吹町チームは団体で14位、個人では須藤選手が25位と健闘を見せました。最後まで奮闘してくださった選手の皆さん、本当にありがとうございました。矢吹町チーム 小川正生(監督) / 大寺 誠 / 須藤厚志 / 鎌田善則

【矢吹町チーム成績】

団体14位	245
25位 須藤 厚志	79(39.40)
41位 大寺 誠	81(37.44)
69位 鎌田 善則	85(43.42)

第17回市町村対抗福島県軟式野球大会

県内全59市町村が参加した今大会、矢吹町チームは接戦を制し、見事決勝まで勝ち進みました。決勝では、前大会(第16回大会)時、準決勝で敗退した「いわき市」と再び対戦しました。選手たちはリベンジを誓い闘い抜きましたが、残念ながら健闘及ばず敗退いたしました。しかし、準優勝に勝ち進むという素晴らしい成績を収められた選手の皆さん、本当にありがとうございました。

【矢吹町チーム 準優勝】

1回戦	シードのため試合なし
2回戦 (9月23日)	○ 5-3 対 古殿町
3回戦 (9月24日)	○ 2-1 対 猪苗代町
準々決勝(9月30日)	○ 7-0 対 鮫川村
準決勝 (10月1日)	○ 4-3 対 福島市
決勝 (10月1日)	× 1-12 対 いわき市



本佐 鈴 鈴 西 飯 立 阿 箱 菊 薄 鈴 白 塩 小 岩 柏 内 根 常 猪 猪 金
田 藤 木 木 脇 島 石 部 崎 地 葉 木 石 澤 棕 谷 村 谷 本 松 合 合 澤
弥 斗 土 浩 太 志 也 巧 大 郎 也 平 登 勲 義 二 矢 錦 徳 樹 樹 (代表) 義貞 (敬称略)



●「誕生」・「結婚」・「お悔やみ」について、
 広報への掲載を希望されない場合は
 窓口への届出の際にお申し出ください。(9月届出分・敬称略)



矢吹町の うごき

人口と世帯 令和5年9月1日
現在の現住人口

人口 17,051人
 男 8,484人
 女 8,567人
 世帯数 6,346世帯

※ 広報に掲載している毎月の現住人口は、県が公表する「福島県の推計人口」(国勢調査を基に算出)を転載しています。

PDF版「広報やぶき」の「矢吹町のうごき」欄では、
 個人名の掲載を控えさせていただいておりますので、
 ご了承ください。

ダム底の村の記憶や秋日干
 岡本堯子

鼻唄もやがて無口の夜なべかな
 後藤戴子

目瞑れば母の夜なべの針仕事
 木戸和男

迷ひ子のごとくぼつんと遠案子
 藤田光徳

なまじある仏心や後の月
 田谷節子

両肘をつきてパズルの夜長かな
 納谷一光

羅に鱗模様の帯きりり
 丹内マリエ

原爆忌老いて祈願す平和かな
 藤田トヨ

矢吹新樹会

文芸

おすすめ!
今月の絵本

『わたしが あんであげる』

せなけいこ 作・絵/金の星社

とっても寒い日、ママにセーターを編んでもらったるちゃんは、編み物を習います。風邪をひきそうなりすさんに、編んだセーターをあげると大喜び。そこでるちゃんは、大きな毛糸玉を持って出かけ、みんなにセーターを編んであげることにしました。



『おちばのねどこで おやすみなさい』

カレン・ジェイムソン 文/マルク・ブタヴァン 絵
 石津ちひろ 訳/ほるぷ出版

森に住むくま、こじか、うさぎなどの動物たちは、どんな場所でどんなふうにも眠るのでしょうか?動物のスケッチにやってきた女の子と一緒にのぞいてみましょう。秋から冬にかけての森のようすと、眠りにつく動物たちを描いた絵本です。



展示
ふるさとの森
芸術村

☎42-4506

《ふるさとの館》の展示

布絵 木綿遊展

赤松香月となかま達

今月の展示は、須賀川市の赤松香月氏と10名のグループによる布絵展です。

布絵とは色褪せた布や使い古した木綿のはし布などを細かく切り絵柄を「絵の具」として、白いキャンパスに糊づけして創作する立体感のある絵のことです。

長い時間をかけて根気よく丁寧に作り上げた約50点の作品が展示されます。皆様どうぞこの機会に会場でご鑑賞ください。

《あゆり館》の展示

「五歳児作品展」

認定こども園ポプラの木

矢吹幼稚園

今月のあゆり館の展示は、幼稚園などで元気に活動する姿や楽しい園の行事、大好きな家族との思い出などを画用

紙いっばいに描いています。作品を見ながら、子供たちの感性の豊かさをじっくりご覧ください。

両会場の開催期間

【期間】 10月29日(日)〜11月19日(日)

【時間】 午前9時〜午後5時
 (企画展最終日は午後3時閉館)

【休館日】 毎週月曜日

【入場料】 無料

催しなど
中央公民館

☎42-2829

ことぶき大学11月
本講座案内

【日時】 11月21日(火) 午前10時〜

【場所】 矢吹町複合施設

【内容】 「おはなし会」
おはなしボランティアサークル「おひさま」より講師をお迎えし、昔話の語りなど実演していただきます。ご期待ください。

図書館

☎44-3595

お話会

お話会の時間は約30分程度です。随時参加できますので、どうぞお気軽に足をお運びください。

「おはなしまつり」

(テラフレーション)

今月の「なかよしおはなし会」は、読書週間にちなんで、おはなしまつり「テラフレーション」を行います。おはなしボランティア「おひさま」による、楽しいお話がいっぱいです。

【日時】 11月11日(土) 午前10時30分〜

【対象者】 幼児〜小学校低学年(子どもたちと一緒に、ご家族の方の参加もお待ちしております。)

【会場】

KOKOTTOホール

「おかあさんといっしょ」の

おはなし会

【日時】 11月16日(木) 午前10時30分〜
 (第三木曜日) 午前10時30分〜

【対象者】

0〜3歳児とその保護者

【会場】 KOKOTTO2階 会議室

移動図書館車 「よむよむ」巡回日

【日時】

11月8日(水) ひかり保育園

9日(木) 矢吹小学校

10日(金) 野のはな 三神小学校

15日(水) 中畑小学校

善郷小学校 三神幼稚園



作品名
「花火大会」



今月のやぶきっ子

お ぼ た か え
小 幡 楓 恵 さん
(三神小学校2年)



作品について一言

私が好きな図工の時間に描きました。花火の色はクレヨンを擦ってぼかし、うまく描くことができました。

次に作りたい作品はミニトマトの町です。将来の夢はスノーボードでオリンピックに出場し、1位になることです。

職場体験学習

光南高校の1年生が10月3日と4日に、町内の事業所や公共施設で職場体験学習を行いました。3日に総務課に配属された関根結衣さんと佐々木哲也さんは広報の取材を体験しました。

2人は取材に協力いただいた三神小学校で「やぶきっこmuseum」の取材と撮影を行い、役場に戻って記事を作成しました。



☆☆ 2人の感想☆☆

★関根結衣さん

初めての取材で緊張したけど、教えてもらったことを意識しながらできたし、記事をわかりやすく作成できたので良かったです。

★佐々木哲也さん

矢吹町役場の職場体験を行い、仕事内容や記事を作ることを学ぶことができ良かったです。また、矢吹町の良さを知ることができました。



矢吹町役場 総務課

〒969-0296 福島県西白河郡矢吹町一本木101
TEL 0248 (42) 2117 / FAX 0248 (42) 2587
E-Mail soumu@town.yabuki.fukushima.jp



古紙パルプ配合率60%再生紙を使用しています
環境にやさしい植物油インキを使って印刷しています

矢吹町の
公式SNSを
チェックしよう



Facebook
公式アカウント



YouTube
公式チャンネル

スマートフォンアプリ
でも「広報やぶき」を
ご覧になれます



マチイロ